



死後画像ワークショップ in 札幌 参加医師募集

北海道大学大学院医学研究院死因究明教育研究センター・法医学教室 兵頭秀樹

令和2年4月1日より死因究明等推進基本法が施行され、院外死亡に対して積極的に死後画像の利用が推進されることとなります。北海道大学死因究明教育研究センターでは、日常臨床で馴染みの少ない法医学領域の死後画像について、参加の先生方がその詳細を習得していただけるよう、画像ワークステーション（WS）を用いたワークショップを企画いたしました。是非この機会に法医学領域の死後画像を経験していただき、各ご施設の死因究明にお役立ていただきたいと思いますと考えております。先生のご参加をお待ちしております。

1. 日 時

2020年6月13日午前9時（土曜日）～14日午後3時（日曜日）

2. 会 場

北海道大学 死因究明教育研究センター

〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目 北海道大学医学研究院

3. 内 容

① 対 象

死後画像診断に従事する医師（法医学・放射線診断・医療安全他）・歯科医師

② 講 師

横野陽介 東京大学法医学・医事法学（放射線診断専門医・法医認定医）

村上友則 長崎大学死因究明医育成センター・放射線診断治療学（放射線診断専門医）

兵頭秀樹 北海道大学死因究明教育研究センター・法医学（放射線診断専門医・法医認定医）

③ 取り扱う項目（予定）

1) ワークステーションの基本操作

計測：長さ・角度・体積・CT値

2) 死後画像全般

viewer, 計測, VR MPR, CPR, 死後変化, 蘇生後変化

3) 内因死（所見を見つける・死因 or 併存病態）

頭部出血, 大動脈疾患, 心臓, 腫瘍

4) 外因死（特徴所見を見つける・死因 or 併存病態・画像作成）

・環境因子

溺死, 焼死, 凍死, 虐待

・外傷

頭部, 脊椎, 骨盤, 四肢, 刃器, 銃器, 縊頸（窒息）

・薬毒物

5) 個人識別（特徴所見を見つける・画像作成）

性別の特徴, 医療器具の抽出, 歯・顎骨の3D再構成画像作成

6) その他

動物, MRI, 人工知能（予定）

④ 使用画像ワークステーション

SYNAPSE VINCENT Fujifilm

⑤ 参考図書

死後画像読影ガイドライン 2020年版（2020年3月刊行予定・金原出版社）

4. 参加費

5,000 円（13 日・14 日の昼食費・意見交換会参加費含む）

5. 定 員

端末オペレーション受講者 15 名（レクチャー受講・WS 操作）

見学受講者若干名（レクチャー受講・WS オペレーション見学）

6. 応募方法

以下の必要事項をご記入の上、メールにてご連絡ください（cdicenter.28@med.hokudai.ac.jp）。

メール件名	死後画像ワークショップ参加希望とご記入ください
お名前（ふりがな）	例：北大太郎（ほくだいたろう）
ご所属	例：北海道大学死因究明教育研究センター
参加希望の別（いずれかご記入ください）	端末オペレーション受講 or 見学受講
連絡先（電話）	例：011-706-5905
連絡先（FAX）	例：011-706-7860

申込期間は 2020 年 2 月 3 日 10 時～4 月 13 日 12 時 59 分 です。返信にて受付番号をご案内いたします。平日 24 時間以内に返信がない場合には直接お電話にてお問い合わせください。応募者多数の場合、抽選の上ご連絡いたします（ご案内は 2020 年 4 月 20 日頃予定）。抽選外の先生には、別途開催日について優先的にご案内いたします。

7. 問合せ

北海道大学大学院医学研究院 死因究明教育研究センター（平日 9：00～17：00）

TEL：011-706-5905／FAX：011-706-7860／e-mail：cdicenter.28@med.hokudai.ac.jp